

# KAGOSHIMA バリアフリー最前線 Barrier Free-Saizensen

鹿児島島のいろいろな建物や施設、  
あるいは人の心の中にあるバリアが取りはらわれています。  
一人ひとりが、より快適で自由な暮らしが営めるように。



桜島と錦江湾のパノラマをバックに、アフリカの動物たちがダイナミックに暮らす



園内には多目的トイレや、授乳室を備えた多目的スポットが多数点在



動物たちを眺めながら浸かることができる、足湯と手湯



勾配緩和や回廊型のルート作りによって「一人にやさしい」動物公園を目指す

●「南国鹿児島らしく、人と動物にやさしい動物公園」がリニューアルのコンセプト。園内の整備を行う「一人にやさしい」公園づくり、飼育環境を改善する「動物にやさしい」空間づくり、そして足湯や手湯、親水デッキの設置など、鹿児島らしい特色を生かした整備が特徴です。園内には多目的トイレや休憩所を多数設置し、キリンやカバを間近に見学できる観覧デッキのエレベーターはバリアフリー

南国鹿児島らしく、  
人と動物にやさしい動物公園

## 鹿児島市 平川動物公園

(鹿児島市)

開園時間：午前9時～午後5時  
(入園は午後4時30分まで)  
休園日：12月29日～1月1日  
入園料：一般500円、  
小・中学生100円

鹿児島市平川町5669-1  
tel.099-261-2326  
fax.099-261-2328  
<http://hirakawazoo.jp/>



「楽しむ」「学ぶ」の4つ。平川動物公園ではリニューアル事業を通して、大人から子どもまで幅広く、世界の動物たちを観察し、理解することができる動物公園を目指しています。

「仕様。車椅子の貸し出し（先着10台）も可能です。  
メインゲートをくぐると「アフリカの草原ゾーン」のパノラマが広がり、背景の桜島がまるでキリマンジャロのよう。動物公園が担う役割は野生動物や自然について「調べる」「守る」「楽しむ」「学ぶ」の4つ。平川動物公園ではリニューアル事業を通して、大人から子どもまで幅広く、世界の動物たちを観察し、理解することができる動物公園を目指しています。

### ～心の輪を広げる体験作文～



○鹿児島県最優秀賞／小学生部門  
作品名「ぼくの友だちへ」  
宮崎県立清武せいりゅう支援学校 4年 さこ 迫 悠聖 さん



○鹿児島県最優秀賞／中学生部門  
作品名「太陽のように」  
鹿児島市立鹿児島玉龍中学校 3年 しも ひ こし あい り 下吹越愛莉 さん



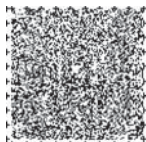
○鹿児島県最優秀賞／高校生部門  
作品名「実習を通して」  
神村学園高等部 2年 ふち だ な つ き 湊田奈都妃 さん

※受賞者の写真は「平成25年度 鹿児島県障害者保健福祉大会」でのものです。

### ～障害者週間のポスター～

○鹿児島県最優秀賞／小学生部門  
薩摩川内市立永利小学校 5年 たかやなぎ し ほ 高柳 志帆 さん

○鹿児島県最優秀賞／中学生部門  
西之表市立種子島中学校 2年 こうづま ち か 上妻 知佳 さん



## 平成25年度 公募結果

障害の有無にかかわらず、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会を目指し、障害者に対する理解促進を図るための「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を、内閣府並びに都道府県及び指定都市の共催で、毎年度公募しています。

「問合せ先」 鹿児島県 保健福祉部 障害福祉課  
TEL 099-286-2746

## 心の輪を広げる 障害者理解促進事業